

# 共生型地域福祉拠点セミナー

社会福祉法人クピド・フェア  
「アシリ・和來」 施設紹介

---

## 法人概要

- 昭和41年 「障害のある方に仕事を通じて自立した暮らしを提供する」を目的に設立する。
  - 平成 8年 「クピド・フェア（愛の溢れる広場）」に名称を変更する。
  - 拠 点 岩見沢市、美唄市
  - 施 設 障害者施設（3施設、3事業所）  
高齢者施設（1施設、2事業所）  
診療所  
郵便局、売店
  - 人 数 利用者 600名、職員300名
-

## 「工房あー」 & 「エリアカレントショップ」 （平成5年）

どんな障害があっても、仕事や作業訓練を通じた自立  
障害者と地域の人々も関われる社会参加

- 施設を利用される方々、地域の方々が感性豊かにものづくりを行う場として、「陶芸」「絵画」「ナプキンづくり」などの製品を常設展示して地域との交流する場「エリアカレントショップ」を併設
- 利用者 45名



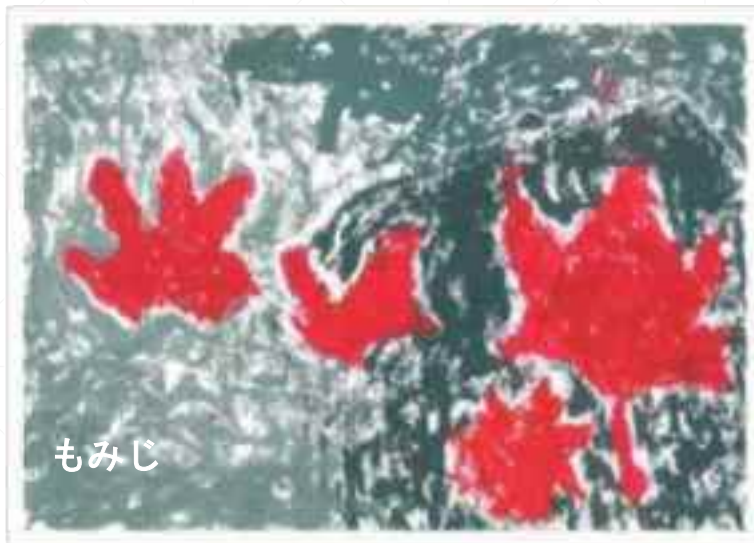
# 「工房あ〜」作品展





# 「工房あ〜」作品展

## 【 絵画 と 貼り絵 】



## 「エリアカレントショップ」 展示風景



## 共生型事業の取り組み（平成22年～）

障害者や高齢者と地域の子ども達や地域住民の交流する場を地域に整備し、障害者の就労、活動の場及び高齢者と子どもの世代を越えた共生型の交流する空間を創設する。

- 世代間交流の活発化
  - 地域文化伝承
  - 地域子育て支援
  - 障害者就労支援
  - 子どもと障害者との交流を図る就労体験教室
  - 地域の高齢者・子どもの健康増進
-



# 事業概要

- 喫茶・パン事業

施設内の喫茶店として、地域の方と利用者やその家族との交流スペースとして活用。

障害者の手作りパンの販売を行い、地域の住民などとの交流スペースとして活用。

- 交流スペース

地域子どもや高齢者・障害者が一体となって、仕事体験や食育・健康作りなどのイベントの開催。

交流スペース（プレイルーム）の地域開放。



## 世代間交流の活発化

地域の方々が大勢あつまり、オリエンテーリングとしてクピドの施設探検、スポーツ吹き矢の体験や大スクリーンでのゲーム大会

## 「文化伝承」

人形浄瑠璃 『さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座』の公演を行いました。子供から大人までその優雅さに圧倒されており、上演後は人形に触れたりする機会

---

「かるた遊び」 おじいちゃんやおばあちゃんと一緒にみんなで  
“方言かるた” や “百人一首” で遊ぼう



「 福笑いコラージュ（貼り絵）教室 」  
想像して物づくりを感じてもらうために自  
由発想に貼り絵づくり



## 「体験教室」と交流（喫茶）



# 「共生型 壁画」 (地域のお子さん 利用者 教育大学生)



# 「アシリ・和來」 は “新しい” と “笑い” の意味 地域における障害者・高齢者・子どもたちの交流する場として、文化の発信と障害者の就労の場とした「地域共生のコミュニティスペース」

- H28年4月1日事業開始、 6月1日にOPEN！
- ギャラリー 障害者・高齢者の就労の場と地域との交流に向け、障害を持った方の芸術発表としてのギャラリー
- レストラン 障害者および高齢者の就労の場として、道産食材にこだわったブッフェレストラン
- トイレ 障害者や高齢者など、だれもが使えるよう安全と快適性に配慮したトイレ

利用者 6名





## レストラン風景



## ギャラリー・トイレ風景





**「自由は無限大！」  
クピド・フェア利用者の作品展示 ( 6月1日～9月21日)**







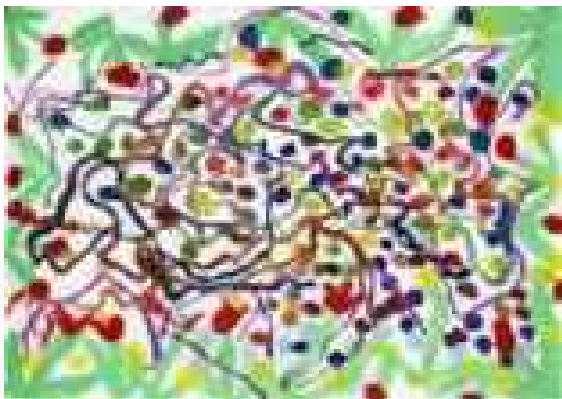
# 「齊藤真澄美」 個展 ( 9月23日~10月16日)



無題



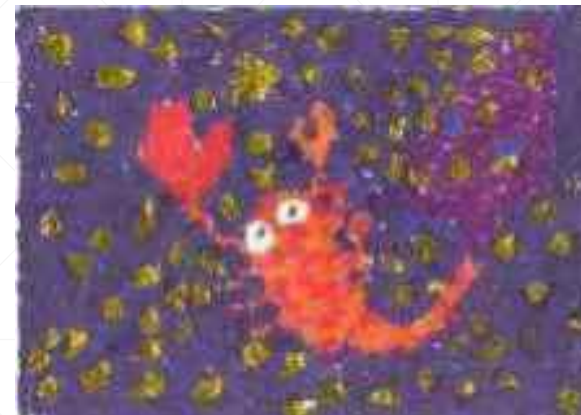
クジラ



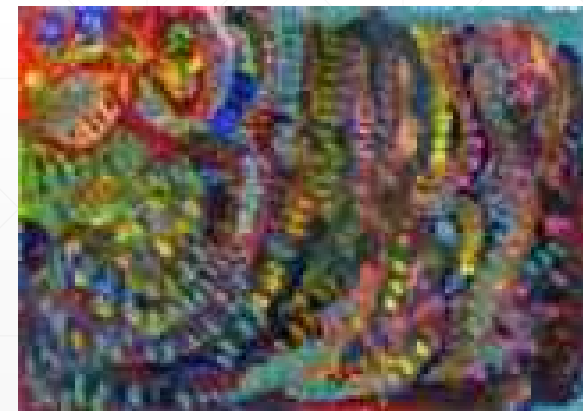
森の小道



冬のよる



さそり座



花火

## 「ダキシメルオモイ展」 （小林憲明氏）

東日本大震災以降、被災地の親子や、自主避難した親子の抱きしめ合う姿を描き続け、多くの方に絆の大切さを感じる作品を展示

（10月24日～10月28日）





# 宮沢賢治「雨ニモマケズ」 原画・書 展 クピド・フェア50周年を記念して製作した 岩見沢教育大学の学生の絵画 と書家・若山象風先生の書で「雨ニモマケズ」の絵本童話の製作出版展 (11月14日～12月14日)

クピド・フェア 50周年  
記念制作出版

宮沢賢治  
「雨ニモマケズ」  
原画・書 展

クピド・フェア50周年記念誌として  
「雨ニモマケズ」の絵本制作出版

福祉の基本は「人とは」にあり  
宮沢賢治さんの「雨ニモマケズ」を  
思い続ける事は、一生涯を導く事  
であり、美しい人間として成長する  
事、その事を伝え続けていく事にあ  
り、小さな子供達から高齢者  
まで分かり易く、「雨ニモマケ  
ズ」の昔の笑顔が生まれる  
絵本に制作いたしました。  
クピド・フェアの思いと若山象風さ  
ん、岩見沢教育大学の学生の皆さ  
んの力で作りあげた原画・書と絵本  
と共にご覧ください。







## 活動一覧（予定も含む）

- 6月1日 ~ 9月28日 「自由は無限大！」 利用者の作品展示
  - 9月23日~10月16日 「斉藤真澄美」 個展
  - 10月24日~10月28日 「ダキシメルオモイ展」 （小林憲明氏）
  - 11月14日~12月14日 「雨ニモマケズ」 絵本童話の製作出版展
  - 12月16日~2月27日（予定） 「 [当麻かたるべの森](#) 」 展示会
  - 3月3日 ~3月30日（予定） 「 絵手紙 」 展示会 （地域）
  - 4月7日~5月11日（予定） 「谷 康平」 個展 （地域）
-

アシリ・和來は、おかげさまをもちまして、  
11月に**1万人**の利用がありました。

今後も、障害者・高齢者と地域のみなさんが  
共生する空間として利用していただけるよう  
にしていきたいと願っています

どうぞ、一度お越しいただければ幸いです

本日はありがとうございました

---